

まちづくり瓦版

～うつくしま、まちづくり推進レポート～

Vol.84 令和5年7月21日発行

会津若松市の歴史的風致維持向上計画が認定されました！！

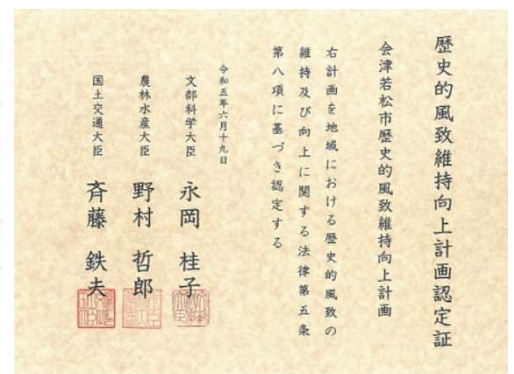
会津若松市の「歴史的風致維持向上計画」が令和5年6月19日に主務大臣（文部科学大臣、農林水産大臣、国土交通大臣）から認定されました。本県では、白河市、国見町、磐梯町、桑折町、棚倉町に続き6番目の認定となります。今回認定された計画については、福島県・会津若松市 HP からご覧ください。

○福島県 HP

(<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41055b/rekimati.html>)

○会津若松市 HP

(<https://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/docs/2023042400018/>)



、歴史的風致維持向上計画とは（歴まち計画）

歴史上価値の高い建造物・その周辺のまちなみと、歴史と伝統を反映した人々の営み、生活、活動が一体となった「歴史的風致」を後世に継承するため、平成20年に「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（以下、歴まち法）」が制定されました。

国指定・選定文化財を中心とする歴史的風致の維持及び向上について市町村が作成した歴史的風致維持向上計画（以下「歴まち計画」）を国（文部科学大臣、農林水産大臣、国土交通大臣）が認定し、取組みを支援する仕組みです。

今回の認定により、認定都市数は全国で91市町となりました。（R5.6.19 時点）

◆会津若松市の概要

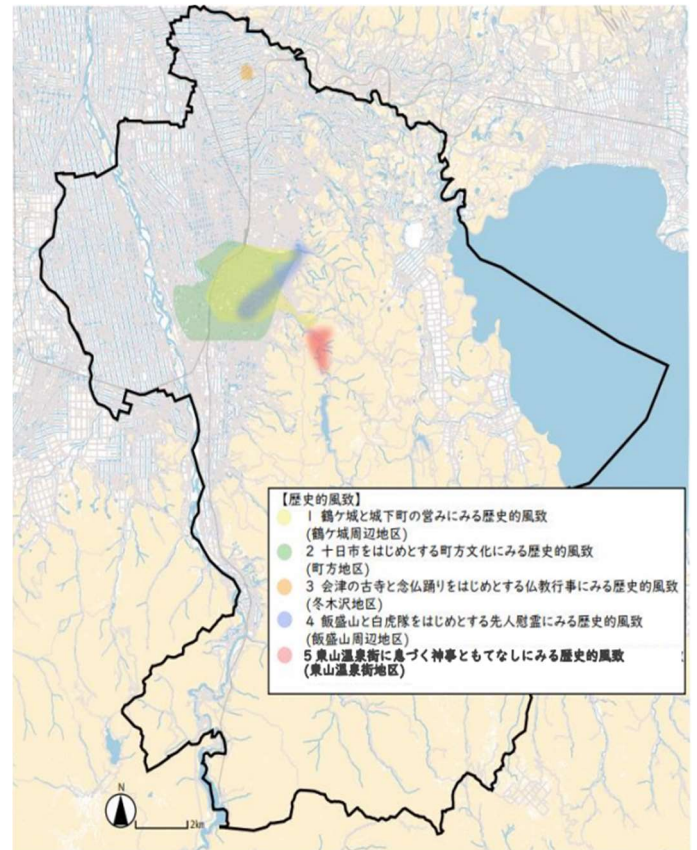
会津若松市は、会津盆地の東南に位置しており、盆地内の平地部、猪苗代湖西岸部及び盆地の東部から南部に続く山間部にわたっています。また、盆地中央を北流する阿賀川、猪苗代湖から流出し阿賀川に合流する日橋川等、多くの川が流れており、東山から流出する湯川は、現在の市街地が位置する扇状地を形成しています。



◆歴史的風致

歴史的風致は、「地域におけるその固有の歴史及び伝統を反映した人々の活動と、その活動が行われる歴史上価値の高い建造物及びその周辺の市街地とが一体となって形成してきた良好な市街地の環境」と定義されており、会津若松市歴史的風致維持向上計画では、以下の5つの歴史的風致が位置付けられています。

- (1) 鶴ヶ城と城下町の営みにみる歴史的風致
- (2) 十日市をはじめとする町方文化にみる歴史的風致
- (3) 会津の古寺と念仏踊りをはじめとする仏教行事にみる歴史的風致
- (4) 飯盛山と白虎隊をはじめとする先人慰霊にみる歴史的風致
- (5) 東山温泉街に息づく神事ともてなしにみる歴史的風致



【歴史的風致位置図】

(1) 鶴ヶ城と城下町の営みにみる歴史的風致

先人への鎮魂と感謝のため受け継がれてきた会津まつりや千少庵が茶室麟閣を営んだことから広がりを見せた茶道といった活動は、鶴ヶ城（若松城）や市役所本庁舎旧館などの歴史的な建造物と一体となって、歴史的風致を形成しています。

○歴史上価値の高い建造物等

- ・鶴ヶ城（若松城）・茶室麟閣・天文台跡
- ・会津松平氏庭園・楽寿亭・重陽閣
- ・御茶屋御殿・会津藩主松平家墓所
- ・会津若松市役所本庁舎旧館
- ・竹藤・鈴木屋利兵衛



▲鶴ヶ城（若松城）

○人々の活動

- ・会津まつり
- ・提灯行列
- ・会津磐梯山踊り
- ・先人感謝祭
- ・会津藩公行列
- ・日新館童子行列・鼓笛隊パレード



▲会津まつり

(2) 十日市をはじめとする町方文化にみる歴史的風致

蘆名氏から松平氏まで各代の藩主が守り、発展させてきた城下町では、町方文化に携わる人々の想いが込められた十日市や彼岸獅子などの活動とともに土蔵などの歴史的建造物が街なみの一端として現在まで残り、会津独自の歴史的風致を形成しています。

○歴史上価値の高い建造物等

- ・田中稲荷神社
- ・福西本店
- ・會津壹番館
- ・阿弥陀寺の御三階
- ・神明神社
- ・末廣酒造(株)嘉永蔵
- ・鶴ヶ城(若松城)



▲田中稲荷神社

○人々の活動

- ・十日市
- ・彼岸獅子



▲彼岸獅子

(3) 会津の古寺と念仏踊りをはじめとする仏教行事にみる歴史的風致

会津盆地の東北に位置する河東町冬木沢地区では、祭礼期間中、参拝に訪れる人々と供養に当たる住職の読経、また、念仏踊りの鉦と共に何度も繰り返される「ナモーダ(南無阿弥陀仏)」の歌声が地区内にひろがり、建造物群と共に歴史的風致が形成されています。

○歴史上価値の高い建造物等

- ・仁王門
- ・八葉寺阿弥陀堂
- ・茶湯場
- ・墓所
- ・浄土池
- ・十王堂
- ・奥之院
- ・空也堂
- ・空也清水
- ・十王堂
- ・姥堂
- ・鐘楼
- ・舍利殿



▲八葉寺阿弥陀堂

○人々の活動

- ・冬木沢参りの習俗
- ・空也念仏踊



▲空也念仏踊

(4) 飯盛山と白虎隊をはじめとする先人慰霊にみる歴史的風致

戊辰戦争で、戦死した少年戦士たちを慰霊する白虎隊士墓前祭は飯盛山の白虎隊士十九士の墓前で毎年春秋2回行われています。全国から多くの参列があり、白虎隊士を偲ぶ参拝者により献じられる線香は後を絶たず、白煙とともに周囲一帯を覆い、歴史的風致を形成しています。

○歴史上価値の高い建造物等

- ・旧滝沢本陣横山家住宅・飯盛山参道
- ・戸ノ口堰洞門・鶴ヶ城（若松城）
- ・会津飯盛山白虎隊士墳墓域
- ・旧正宗寺三匠堂（さざえ堂）



▲飯盛山参道

○人々の活動

- ・白虎隊士墓前祭をはじめとする先人慰霊祭
- ・白虎隊剣舞奉納



▲白虎隊剣舞奉納

(5) 東山温泉街に息づく神事ともてなしにみる歴史的風致

会津若松の奥座敷である東山温泉では、第二次世界大戦の末期に東京から疎開してきた子供たちを励ますために開催された盆踊りが、今日まで続いています。

置屋から依頼のあった宿まで、下駄を「カランコロン」と鳴らしながら歩く東山芸妓の様子は色濃く残り、向瀧や東橋等、現在も多くの人で賑わう温泉宿や風情を感じさせる街なみと一体となり、歴史的風致を形成しています。

○歴史上価値の高い建造物等

- ・羽黒山湯上神社の
大鳥居・遥拝殿・参道・拝殿
- ・湯泉神社・高志王神社
- ・向瀧・東橋



▲向瀧

○人々の活動

- ・巫女舞をはじめとする神事
- ・会津東山盆踊り
- ・芸妓文化



▲芸妓の様子（東山芸妓）

◆歴史的風致維持向上のための主な事業

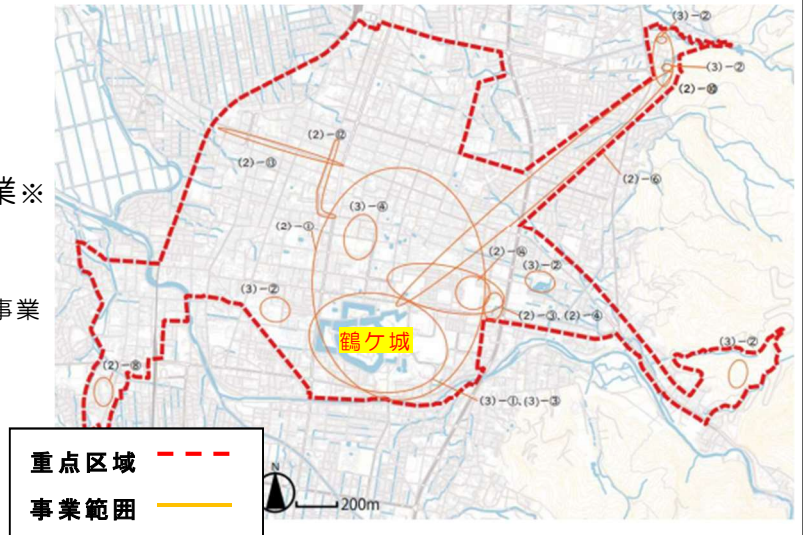
設定した歴史的風致のうち、「1.鶴ヶ城周辺地区」「2.町方地区」「4.飯盛山周辺地区」については、市の歴史的風致の維持及び向上のための施策により重点的かつ効率的に展開でき、区域内のみならず、市全体の発展につながる広域的な効果を最大限に発揮できることが期待されることから、これらの地区を中心に重点区域を設定し、各種施策を展開します。

<主な事業>

- ① 歴史的建造物整備支援事業※
- ② 会津若松駅中町線景観改善事業
- ③ 文化財保存活用地域計画推進事業※
- ④ 鶴ヶ城公園整備事業

※対象箇所が重点区域を含む市内全域に及ぶ事業

<参考資料>：会津若松市歴史的風致維持向上計画、
会津若松市HP（※写真及び図は会津若松市歴史的
風致維持向上計画から引用）



編集後記

会津若松市の歴まち計画が県内6番目の認定となり、本県の認定都市数は、長野県と並んで全国最多となりました。

当計画が認定されることで、国から財政支援等が受けられ、会津若松市では今後歴史まちづくりに関するさまざまな取組が行われていきます。皆さんも一度会津若松市を訪れ、歴史的風致に触れてみてはいかがでしょうか。

県では、これからも歴まち計画の策定に向けて取り組んでいる市町村を応援してまいります。

土木部メールマガジン登録随時受付中!!!

土木部メールマガジンでは、土木部の取組みや情報を定期的に発信しています。最新号のメール配信を希望の方は、メルマガ登録をお願いします。

これまでに配信したメールマガジンについては、土木企画課のホームページ（<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41025a/doboku-mm.html>）からご覧いただけます。

メールマガジン（無料）の配信をご希望される方は



【土木部メルマガ希望または、解除】
をお書きのうえ下記アドレスまで
メール送信して下さい。

doboku_mailmagazine@pref.fukushima.lg.jp

土木企画課（システム担当） 024-521-7886

【まちづくり瓦版 発行元】

福島県土木部まちづくり推進課

TEL 024-521-7511

FAX 024-521-7956

e-mail machizukuri@pref.fukushima.lg.jp

URL <http://www.pref.fukushima.jp/machi/>